

- ② 喬木村社協予算／キャップ収集
- ③ ボランティア健康相談室／寄付
- ④ 結婚相談
- ⑤ たかぎボランティア・地域活動情報誌 さくみち
- ⑥ おしらせ／3か月の予定／職員の一言

●編集・発行● 社会福祉法人喬木村社会福祉協議会 〒395-1107長野県下伊那郡喬木村6670-1 TEL 0265-33-4567 FAX 0265-33-4619
Eメールアドレスtakagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表) ホームページアドレス <http://takagi-syakyo.com/>
●印刷● 龍共印刷株式会社

サロンでお会いしましょう



各地区のサロン役員が笑顔で活躍しています

4月4日(火)サロン代表者会が行われ、各地区より多くの方にご参加いただきました。サロン活動では、日中家に閉じこもりがちな高齢者や人とお話をする機会の少ない高齢者に憩いの場、交流の場づくりをボランティアさんが企画・運営し茶話会やレクリエーション等々工夫をした様々な活動が行われています。

コロナが落ち着き、以前と同じように活動ができるようになります。そんな中、令和5年度、加々須地区に新たに「みんなで笑いヨガ」サロンが立ち上がりました。誰でもできる笑いの健康法を取り入れたサロンとなるようです。

令和5年度も22団体で元気いっぱい、皆さんの住みやすい地域づくりを目指していきます！

令和5年度

喬木村社会福祉協議会事業計画・予算

令和5年度の事業計画及び予算が、去る3月10日理事会、3月28日評議員会において承認されました。

喬木村社会福祉協議会は「人は人で支えられ、救われる社会」の実現に向け、社会福祉事業と介護保険事業を通して、地域に受け入れられる、社協として、その期待に積極的に答えてまいります。そして 共生社会実現に向け、共感しながら「忘己利他」の精神で、重層的支援体制から、信頼を得てまいります。

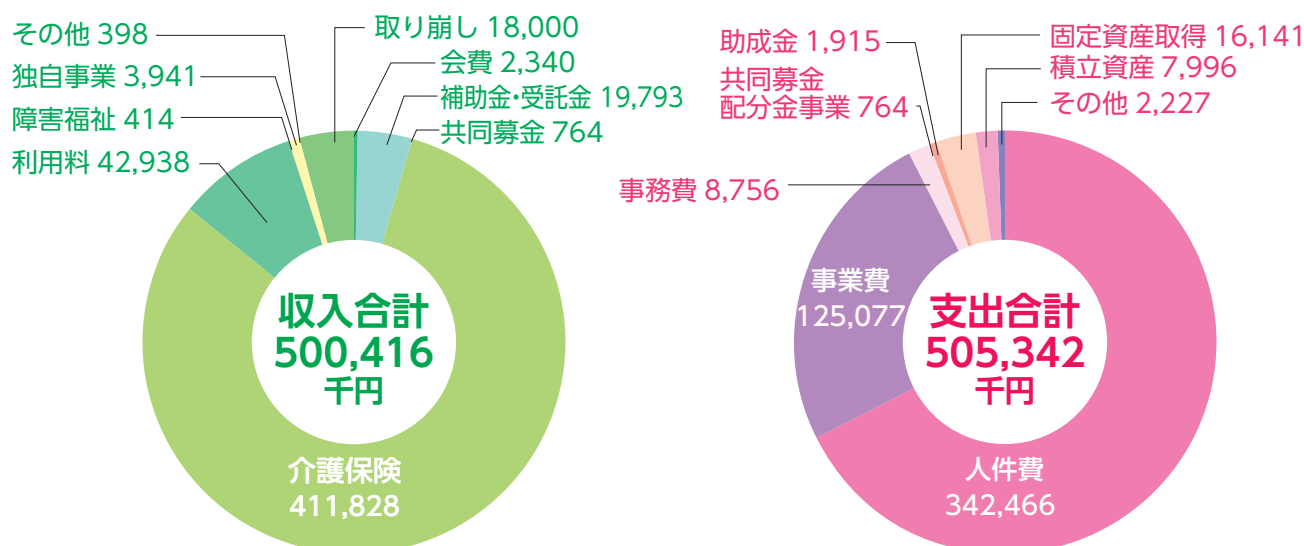
また 関係者・関係団体・行政と共に地域ネットワークを活かし、地道に業績を積み、地域住民の幸福（＝福祉）を願い、職員全員が自覚と責任のある行動で「美し郷」をめざします

基本理念

「人と人との関わり」「人とコミュニティとの関わり」「人と自然との関わり」を大切にし、自立と共生の権利を応援する社協

令和5年度 喬木村社会福祉協議会予算概要

(単位：千円)



皆さんのご協力がワクチンとなります

いつもペットボトルキャップ収集にご協力いただきありがとうございます。
令和4年度皆さんのご協力により、642kgのペットボトルキャップが集まり、「世界の子どもにワクチンを日本委員会」に寄付させていただきました。約176人分のワクチンとなりました。



令和4年度	キャップ	ポリオワクチン
5 月	225kg	62 人分
12月	272kg	76 人分
3 月	145kg	38 人分



身近なボランティアとしてペットボトルキャップ収集の他に、書き損じハガキや使用済み切手も集めています。お気軽にアスボまでお持ちください。ちょいボラにご参加ください。

地域の縁側

ボランティア健康相談室

羽生憲直先生より平成27年から地域の方のためにとスタートした「ボランティア健康相談室」が、この3月にて終了いたしました。病気や治療に不安や心配をお持ちの方のお話を丁寧に聞いて下さり、大変お世話になりました。



ボランティア「健康相談室」を終了しました 羽生 憲直

上平出身の羽生です。この3月をもちまして「ボランティア健康相談室」を終了しました。2015年4月から8年間務めさせていただきました。

ご自分の健康に不安があったり、病気について心配されている方は多いかと思います。そんな方々に直接お目にかかってお話を伺う機会を持ちたいと思って始めました。コロナ禍の間は少なめでしたが、8年間で200名ほどの方に相談室にお越しいただきました。

相談室がお役に立てたかどうか分かりません。私としては、病院で働いては伺い知ることができなかった病気や健康についての皆さんの感じ方に触れることができ、たいせつなお宝になったと思っています。

この間、「縁側の会」の皆様や社協の方々に多くのご支援いただき、活動を全うすることができました。今までのご協力を改めて感謝申し上げます。

終わりにになりましたが、皆さんのますますのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

ご寄付いただきありがとうございました

村内 原 静枝 様	金 500,000 円、紙おむつ、パット、他
村内 匿名	金 30,000 円 地域福祉事業へ
村内 匿名	金 20,000 円 地域福祉事業へ
村内 匿名	金 200,000 円
村内 手作り小物 TOKI 様	金 6,000 円
村内 匿名	金 20,000 円（子どもたちのために）
村内 伊藤製菓(有)	菓子 600 袋
村内 平澤秀文 様	タオル、紙おむつ、パット他
村内 城下武夫 様	電動ベッド等
村内 小池和好 様	消臭剤
村内 原 一 様	紙パンツ等
村内 匿名で複数の方々より	シルバーカー、カラーボール
	紙おむつ、パット シーツ、歩行器 等

あたたかな
お気持ちを
ありがとう
ございます



大切に使用させていただきます。

結婚相談

喬木村結婚相談員は 5 名で活動をしています。活動内容は相談日にて新規の相談受付や登録者へのフォロー、出会いの場のイベントやセミナーを計画しています。結婚への出会いを待っているのではなく一歩ふみ出すお手伝いを相談員がいたしますので、まずは予約から始めませんか。

相談場所 福祉センター談話室

相談員 林 司 大島砂緒里 木下光子 原 美幸 福澤一成



あなたの人生の
よきパートナーとの
出会いを
サポート
します

結婚相談日 予約制になりました

相談員があなたのプライバシーを守りながら親身になってお手伝い致します。

4月 5月 7月 8月 9月 第3土曜日 19:30～20:30
6月 10月 半日相談日 第3土曜日 14:00～17:30
11月 12月 1月 2月 3月 第3土曜日 19:00～20:00

登録や相談の費用は**無料**です。ご相談はご本人となります。
半年以内に撮影された、ご自身の写真が必要となります。

結婚相談の 流れ

Step 1
予約

Step 2
相談

Step 3
登録

Step 4
出会い

予約



Webフォームかホームページ内
よりお申し込みください

喬木村社会福祉協議会

<https://takagi-syakyo.com/>

電話予約・お問合せ

結婚相談所 事務局
TEL 0265-33-5520 (担当:中島)

ながの結婚マッチングシステム

NAGANO ai MATCH



喬木村結婚相談所では、村内在住の登録者の方に婚活アプリ『NAGANO ai MATCH』への登録料の補助を行っています。スマホやPCからいつでも どこでも気軽に利用できます。

たかぎボランティア・地域活動情報誌

さくみち



令和 5 年 4 月発行
編集・発行
喬木村社会福祉協議会
ボランティアセンター
Tel33-5520 fax33-5330



「喬木中学校にお届けした様子」



ご卒業おめでとう!!

新たな門出に地域のみんなからお祝いの
気持ちをお届けします。
春からの新生活も充実した日々が
送れるよう応援しています(^^)v
～喬木村のみんなより～

ご卒業を祝し



新たな門出にバラの花で応援!!

赤い羽根共同募金分配金事業

ご卒業、おめでとうございます

3月14日と15日、ボランティア連絡会役員で、喬木村の小中学校卒業生に、今年も赤いバラの花を届けました。

新型コロナの影響で様々な行事の中止や休校、本来とは違う学生生活を送らざるを得なかった子ども達に地域からの応援、素敵な思い出を作ってほしい気持ちからメッセージカードを添えて学校に贈りました。

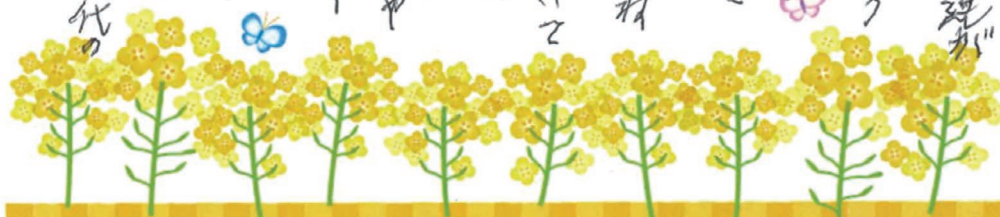
卒業式を終えた卒業生の手に、大切に握られたバラの花が輝いていました。

「ボラ連会長 白子」

「私のつぶやき」

富田 太田 文代

今年ばめずらくらく白木蓮が
きねいに咲きそろうました
霜が降りなかつたからでしょう
梅に始まり、木蓮、コブシ
桜まで、アツトいらまに咲き
そろいました
良い季節になりましたね
コロナもようやく落ち着いて
少しづつ、種々の活動が
再開されてきました。が
新がかわるという、サロンや
九輪草等のボランティア
活動は、年々メンバーの
高齢化が進み、活動が
大変になってきています。
若い人達、せめて、50、60代の
人達の入会を望みます





24時間テレビの福祉車両に応募し、ディスプレイ送迎用キャラバンが当選しました。
3月に贈呈式がテレビ信州本社で行われ、目録をいただきました。
全国の皆様からの善意のお気持ちを大切に、毎日たくさんの方の笑顔が見られますよう新しい車両でより一層の安全運転を心掛けてまいります。

24時間テレビの車が贈呈されました



5月の予定	心配事相談	12日 (金)	10:00~11:00	アスポ
	結婚相談	20日 (土)	19:30~20:30	福祉センター談話室(予約制)
	なずなカフェ	9日 (火)	10:00~12:00	アスポ
6月の予定	なずな予防カフェ	23日 (火)	10:00~12:00	アスポ
	心配事相談	9日 (金)	10:00~11:00	アスポ
	結婚相談	17日 (土)	14:00~17:30	半日相談日 福祉センター談話室(予約制)
7月の予定	なずなカフェ	13日 (火)	10:00~12:00	アスポ
	なずな予防カフェ	27日 (火)	10:00~12:00	アスポ
	心配事相談 (中村弁護士)	7日 (金)	10:00~12:00	福祉センター
	結婚相談	15日 (土)	19:30~20:30	福祉センター談話室(予約制)
	なずなカフェ	11日 (火)	10:00~12:00	アスポ
	なずな予防カフェ	25日 (火)	10:00~12:00	アスポ

※新型コロナウイルス感染症の状況等により、中止や延期等、日程変更される場合もあります。

職員の手紙

コロナも落ち着き、遠く離れた娘と孫が遊びに来ました。2歳半の孫は、しばらく会わないうちに単語が言葉になり、たくさんおしゃべりができるようになっており驚きました。何年かぶりに娘と孫を連れて喬木のいちご狩りに行ってきました。2歳半の孫にとっては初めてのいちご狩り。目の前に広がる赤いイチゴに興奮して「見てみて〜！イチゴいっぱい」ひとつ食べては「甘いね〜」とハウスの中を行ったり来たりしていました。孫のはしゃぐ姿に目を細めながら、たくさんの美味しいイチゴを満喫しました。帰りの車中でも、「イチゴ美味しかったね〜」と、何度も言っており、良い思い出になったと思います。孫の成長を感じ、癒された時間でした。 O・M

ご意見・ご要望を
お寄せください

社会福祉法人 喬木村社会福祉協議会

電話 0265-33-4567 fax 0265-33-4619

Eメールアドレス takagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表)

